

シルバーだより

いきがい

発行

公益社団法人

佐用町シルバー人材センター

広報編集委員会

〒679-5301 兵庫県佐用郡佐用町佐用 1035-14

TEL (0790) 82-3630 FAX (0790) 82-3034

ホームページアドレス <http://sayosilver.sakura.ne.jp>



主な内容

- ・ 新年度理事長あいさつ
- ・ 平成26年度総会開催
- ・ 永年会員表彰(15年・10年)・新入会員・退会会員紹介
- ・ 安全適正就業について
- ・ 事務局だより、原稿募集、配分金お支払のお知らせ



理事長あいさつ



理事長 有本長治郎

平成26年度の定時総会を多数の会員の皆様のご出席を賜り開催できましたこと、皆様と共におよびるこび申し上げます。

平成25年度を顧みますと、事業実績において、平成9年度法人認可を得て佐用郡広域シルバー人材センターとして設立、その年度の事業実績は5千万円でしたが、増減を繰り返しながら順次向上をたどり、25年度に初めて8千万円の大台に達しました。

これ一重に高齢化社会において、その需要にそった存在であることと併せ、会員各位のご理解あるご協力、努力によるものであり、あらためて深謝申し上げます。

郡内4町合併と同時に発足した社団法人佐用町シルバー人材センターは、24年度より公益社団法人へ移行すると共に国庫補助金の厳しい審査、事業運営において監督の強化と公益法人としての自覚が求められております。

当シルバー人材センターは、兵庫県下34の人材センターの中で最も組織会員の少ない法人です。34法人で概数4万5千人の会員、事業実績180億円、1会員平均事業実績は約40万円であり、

当センターはその平均を越える実績となつていきます。当センターは他に比し、一般企業からの受注が少ない特異性もありますが地域にマッチした組織規模とも言えます。

今後高齢化、人口減少の進行するなかで受注の増加が考えられ、会員の増強、組織の強化が必要になります。現会員の皆様の加入申込みの記載を分析しますと「生きがいと社会参加」「健康維持」とさられてる方が80%を越えています。当然仕事に対する配分金は絶対要件ですが、加入動機に対して満足をいただける運営でなければなりません。

また、発注者に満足がいただける丁寧な仕事を提供することが次の受注につながり、就業の開拓となり実績向上の手近かで有効な手段となります。

そんなことに気を配りながら、生涯現役の気概をもって、「福祉の受け手」から思いを変え「社会の担い手」として自らの長い人生で身につけた経験、技能や生活の知恵を地域のために提供をお願いいたします。考えます。

平成26年度定時総会が5月29日(木)に坪内頼男副町長、石黒永剛佐用町議会議員長の来賓を迎えて、会員総数205名中167名(委任状を含む)の出席のもと盛大に開催されました。

今年の永年会員表彰では、15年会員3名、10年会員10名の方が受賞されました。

この後、秋武毅氏を議長に選出して平成26年度事業計画及び収支予算報告ほか2件と平成25年度収支決算ほか2件の議案が慎重に審議され総会は無事終了しました。

役員選任では、常任理事兼事務局長の大久保八郎氏が5月31日付で退任され、後任の常任理事兼事務局長に茅原武氏が就任されました。

定時総会開催される

佐用町シルバー人材センター

事業推進員です

センターでは、会員の皆さんと緊密な連絡体制をめざして、各地区に事業推進員さんがいます。

主な仕事は

- ①業務の開拓、受注、見積
- ②会員への仕事の配分
- ③会員募集です。

お気軽に声をかけてください。

- 佐用地域 岡本一良(豊福)
- 佐用地域 横山 繁(平福上町)
- 上月地域 寺本義弘(早瀬)
- 南光地域 紙上敏明(平松)
- 三日月地域 小原春雄(茶屋)

会員紹介コーナー



頑張っています。
竹内幸子さん

永年会員表彰者

15年
形 鋤行俊・小林クニ工・大西じつ子

10年
井上薫・塩津徹・古市勝・松井和起・盛本ちさと・祐保俊彦・船曳勝司・吉本真須己・井上美春・船曳スミエ

おめでとうございます

新入会員紹介 (よろしく)

4月1日～6月30日入会

(佐用地域)

坂本貞俊・安岡恭宏・寺田泰正
西坂忠一・廣瀬弘幸・中野富恵

(上月地域)

三浦正則・本田千代子・伊東静夫
重村象一郎・寺本敏行・中村政行
(南光地域)

森脇正洋・小南佐代子・筏久子
尾上三代士・福岡明美・舟引育
阿曾愛子

(三日月地域) 長峰利治

退会会員 (お世話になりました)

4月1日～6月30日退会

加納篤夫・春名剣・保木貞美
水本恒代・重内時子・山根邦子
富田亀久美・春名政男

安全就業推進大会をふりかえって

去る3月27日佐用町生きがいづくりセンターにおいて安全就業推進大会を開催しました。

就業中の事故防止はもちろんですが就業途中、帰宅時も交通安全に十分注意して安全で適正な就業に取り組みましょう。

県シルバー人材センター協会の指針から

① 就業時には、作業に合った服装、履物を着用し、体操でからだをほぐす。3S(整理、整頓、清潔)な現場で、無理をせず機械器具は正しく使い、合図、連絡を正確にしよう。

② 剪定作業時には、足首、手首、をしっかりまもり、ヘルメット必着用、脚立など高い作業は特に注意し、飛び降りはない、安全帯を使用しよう。

③ 草刈機の作業は、しっかりと手袋、滑りにくい靴(地下足袋)を着用し、ヘルメット、防護メガネの着用をする。刈り取り現場では、足場や障害物(カン・ビン・番線等)を確認しながら作業し機械による飛び散り土砂、石等による車などへの損害に気配りをしよう。

平成26年度安全標語優秀作品(佐用町シルバー人材センター)

あわてるな その一瞬が 事故の元

上月地区 越本孝子 さん

あいさつの 笑顔ではじまる 今日の安全

南光地区 松本富美一 さん

「ハッ」とした その瞬間を 思い出せ

上月地区 越本松男 さん

事務局だより

平成26年度役員(6月1日)

理事長 有本長治郎

副理事長 寺本義弘

常務理事 茅原 武

理事 岡本一良・紙上敏明

小原春雄・田中秀樹

坂口和雄・舟引良基

竹内勝也・坪内頼男

監事 西崎光男・三宅賢三

安全委員会

委員長 紙上敏明

副委員長 秋武 毅

委員 谷邑寛律・井上恭一

芦谷明男

無事故日数 連続249日(7月末)

事業推進員(P3)、広報委員会委員(P4)については別記の欄でお知らせしております。

今年も親睦旅行を計画しますので皆さん揃ってご参加ください。行き先が決まりましたらご案内いたします。

配分金支払日

7月分↓8月15日

9月分↓10月15日

11月分↓12月15日

8月分↓9月12日

10月分↓11月14日

12月分↓1月15日

原稿募集

シルバーだより次号の原稿を次のような内容で募集していますので、ぜひ投稿をお願いいたします。

☆自己体験・随筆・短歌・俳句・写真等

☆原稿締切日 平成26年10月末

☆シルバー人材センター事務局までお寄せ下さい。

編集後記

夏本番!

熱中症対策を忘れず安全就業で今年の夏が過ごせるよう願っています。

広報委員の異動があり、新たな視点で会員の皆様に親しんでいただける紙面作りに取り組んでいきますのでよろしくお願います。



広報委員長 舟引 良基

副委員長 井上 薫

委員 祐保 俊彦

井上 市次